

～テレワーク下の社員の健康促進～

85.3%の経営者が「社員の健康状態が生産性に影響する」と回答一方で
「健康促進プログラムを実施する」企業は、半数に満たず

「経営者と健康プログラム」に関する意識調査
心幸ホールディングス株式会社

調査概要

調査実施者

心幸ホールディングス株式会社

調査概要

「経営者と健康プログラム」に関する意識調査

調査方法

インターネット調査

調査期間

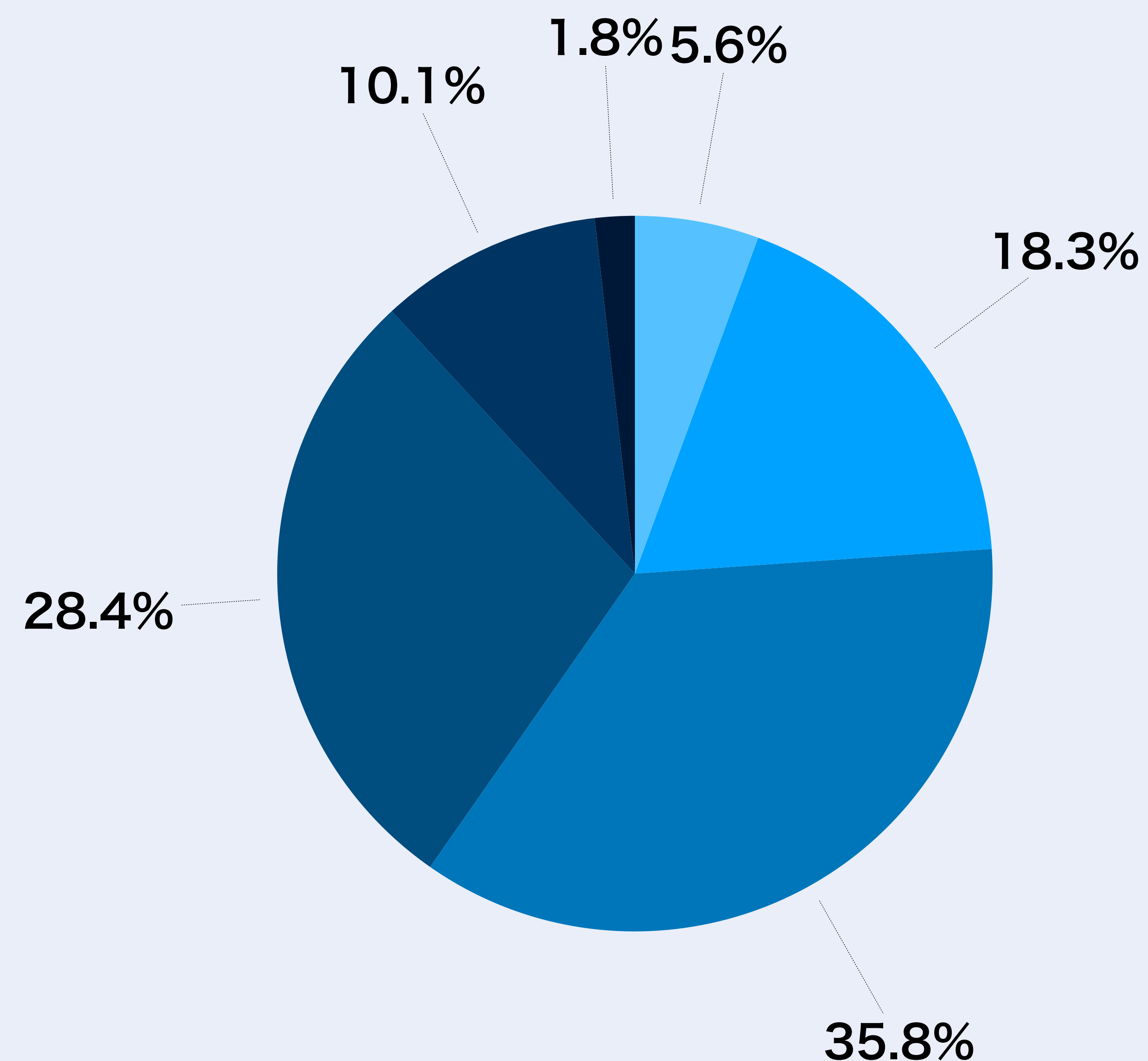
2021年8月24日～同年8月25日

有効回答

東京在住の30歳～65歳の経営者・役員109名

Q1

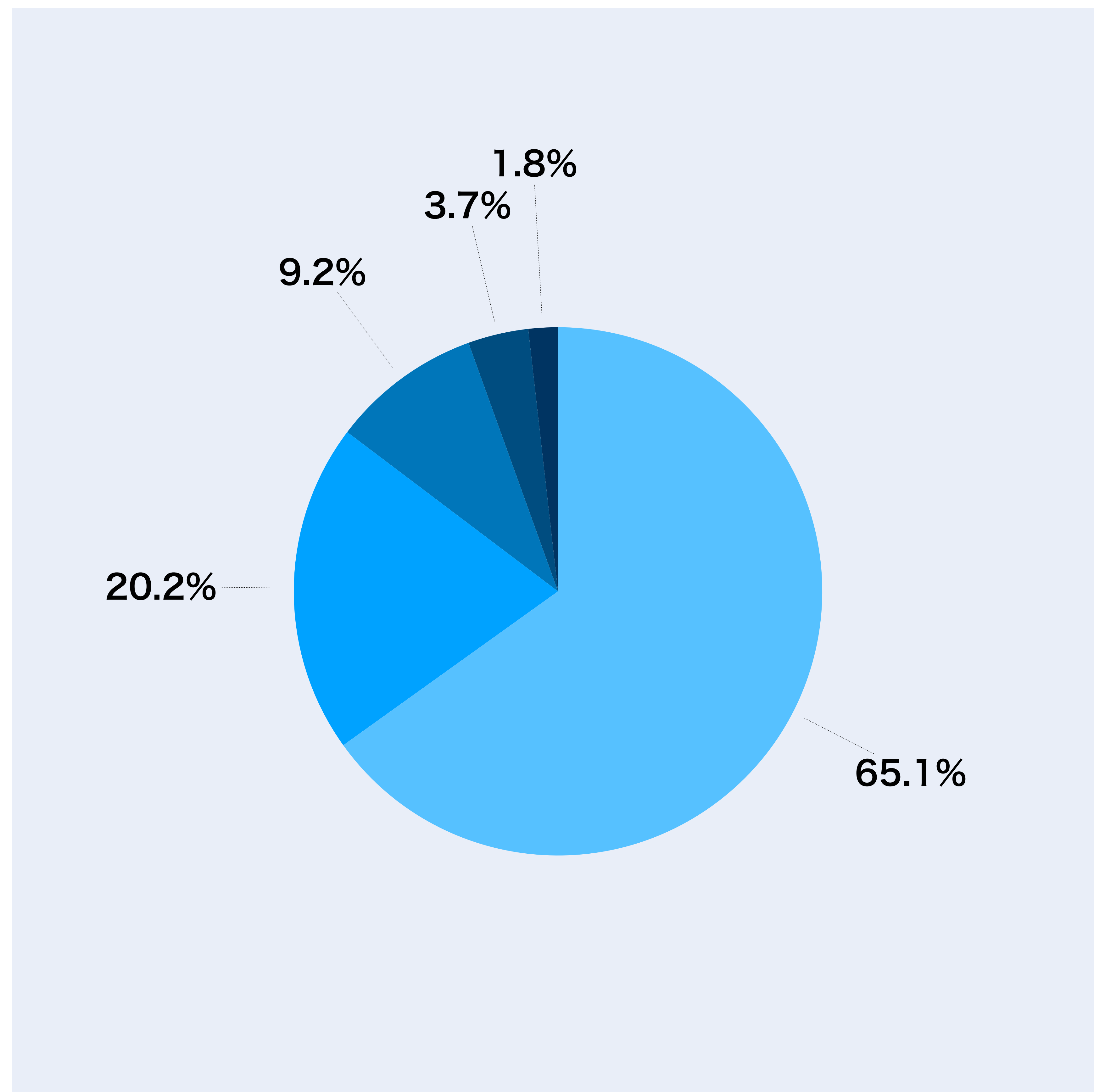
あなたはテレワークが導入されてから（コロナ禍以後）健康状態が悪化しやすくなったと思いますか。



- 5.6% かなり思う
- 18.3% 少し思う
- 35.8% あまり思わない
- 28.4% 全く思わない
- 10.1% コロナ禍前からテレワークを導入していた
- 1.8% わからない/答えられない

「テレワークを導入して社員の健康状態は悪化した」と思う経営者は約2割でした。

Q2 社員の健康状態は、仕事の生産性に関係すると思いますか。

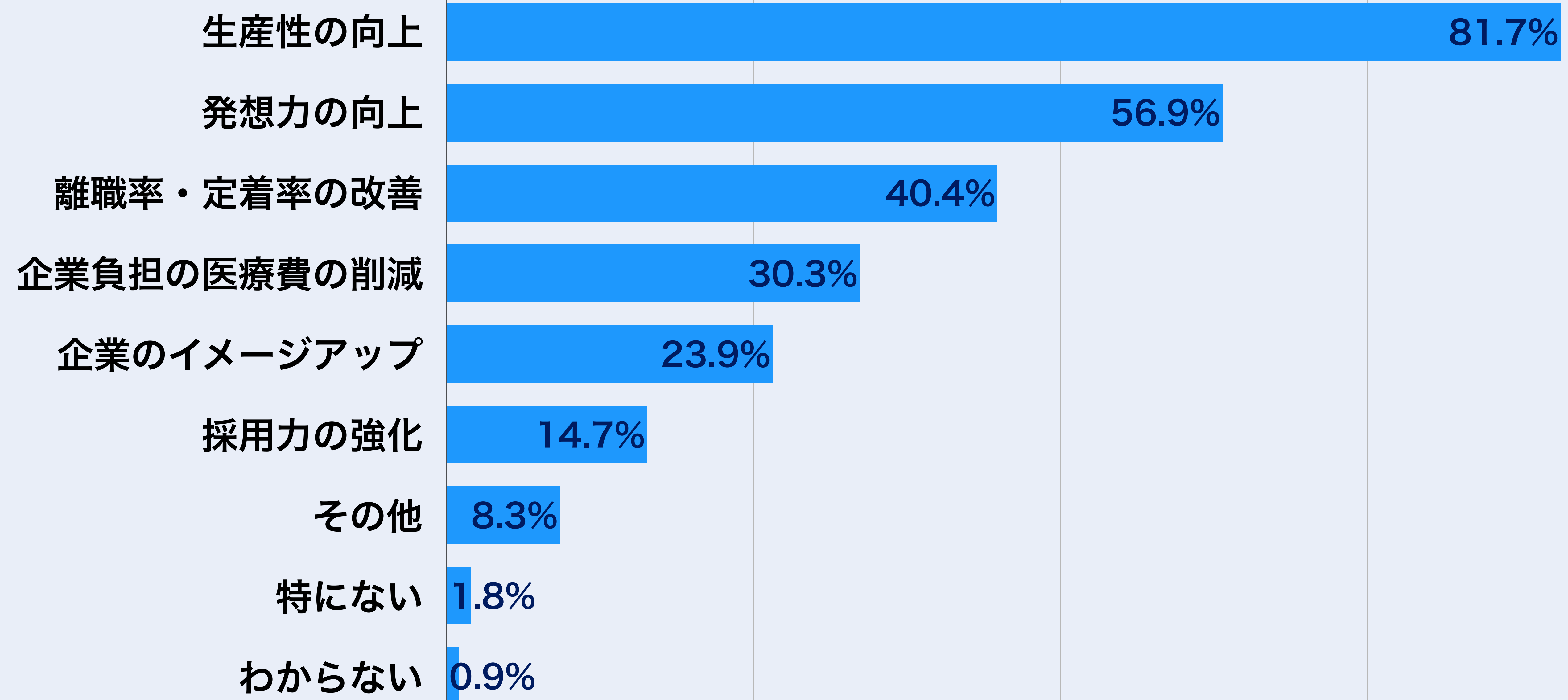


- 65.1% とても思う
- 20.2% 少し思う
- 9.2% あまり思わない
- 3.7% 全く思わない
- 1.8% わからない/答えられない

「社員の健康状態は仕事の生産性に関係する」と思う経営者は85.3% でした。

Q3

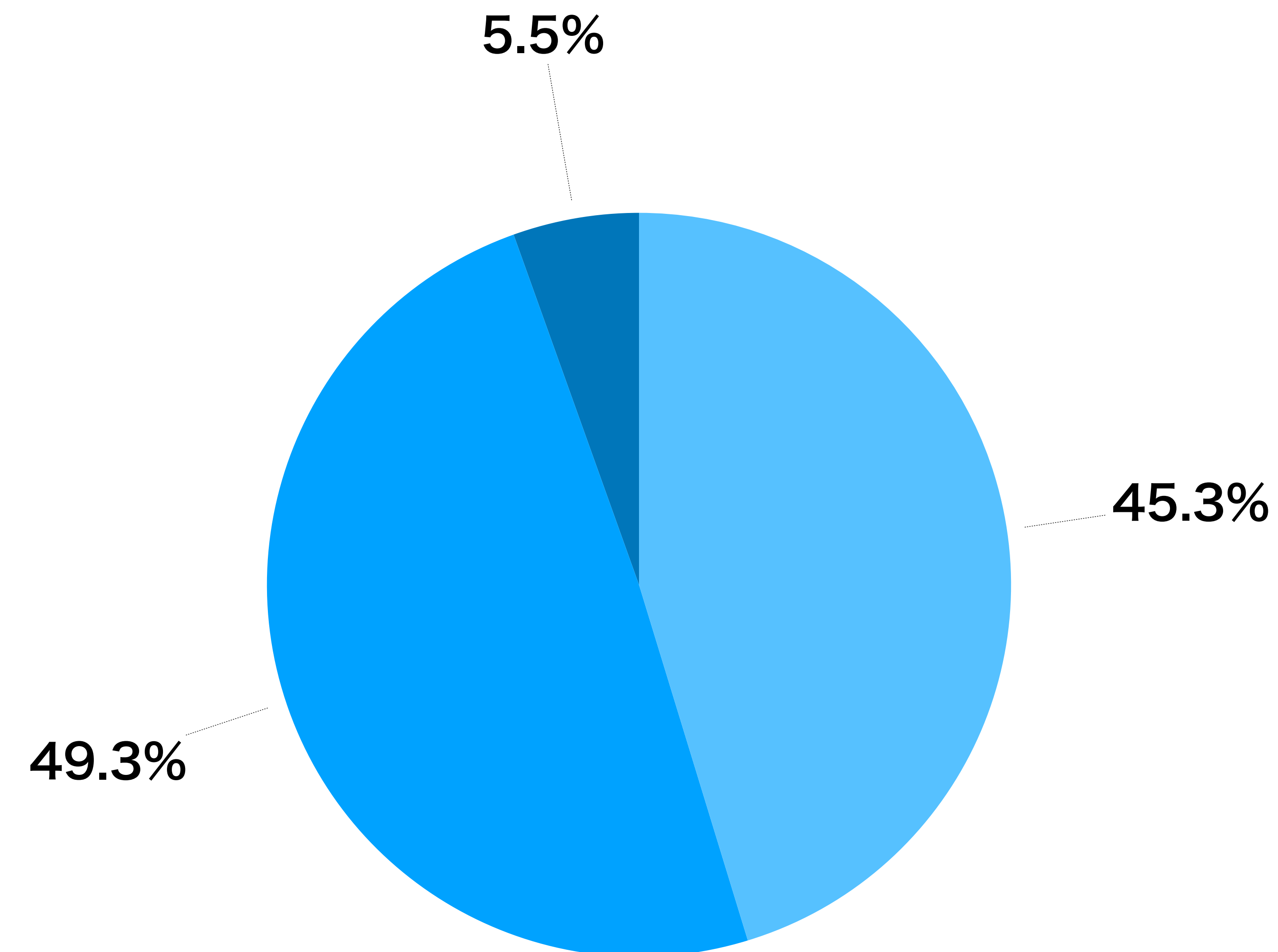
社員の健康を促進することには
どのようなメリットがあると思いますか。（複数回答）



n=109、調査期間：2021年8月24日～同年8月24日
経営者と健康プログラム」に関する意識調査

社員の健康を促進することのメリット、
81.7%が「生産性の向上」と回答しました。

Q4 あなたの会社は現在健康促進のための具体的なプログラムを実施していますか。

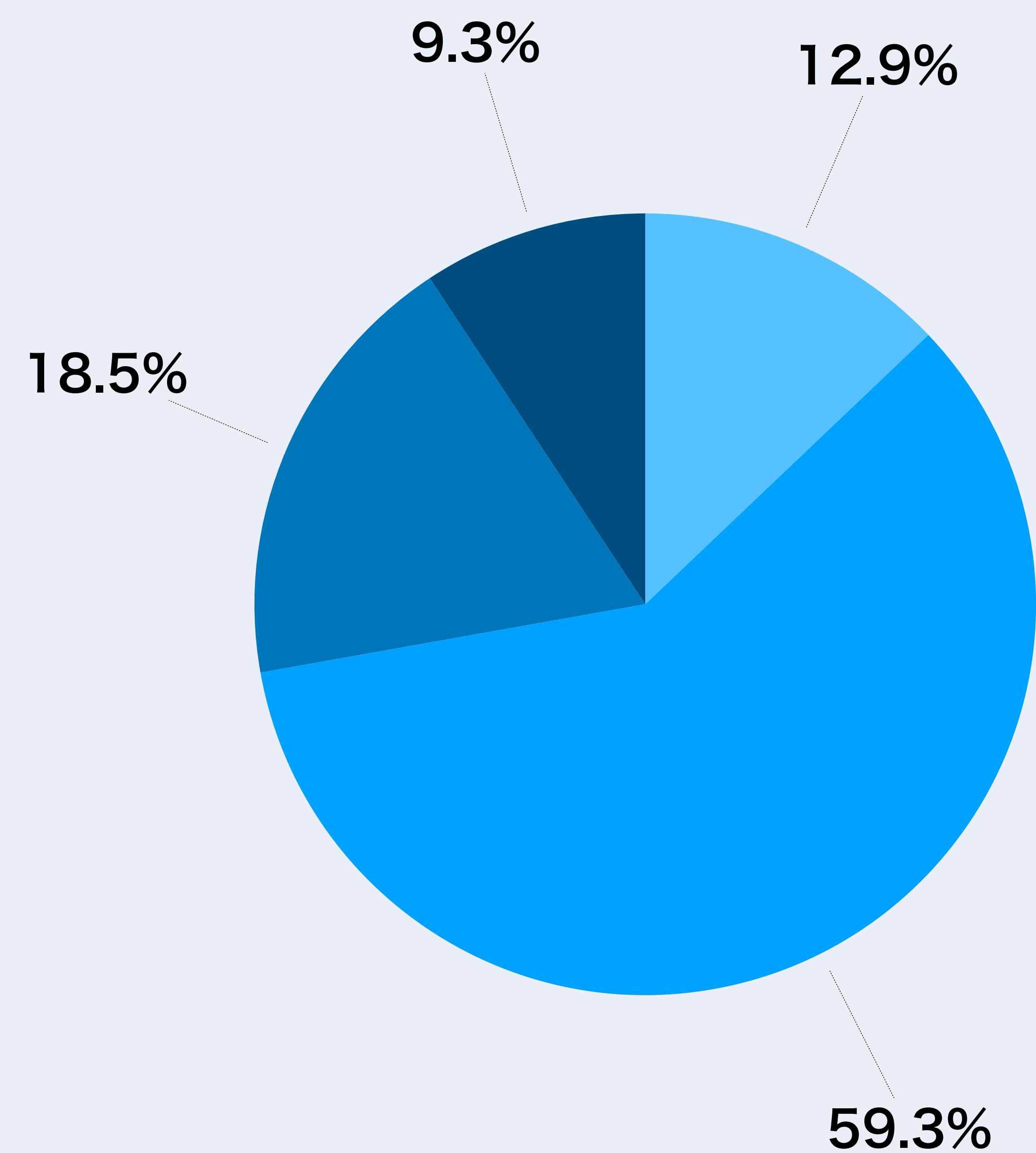


- 45.0% 実施している
- 49.5% 実施していない
- 5.5% わからない/答えられない

健康促進のための具体的なプログラムを実施している会社は、半数以下でした。

Q5

Q4で「実施していない」と回答した方に、もし健康を促進するプログラムにより、社員の生産性が向上するとしたら、利用してみたいと思いますか。

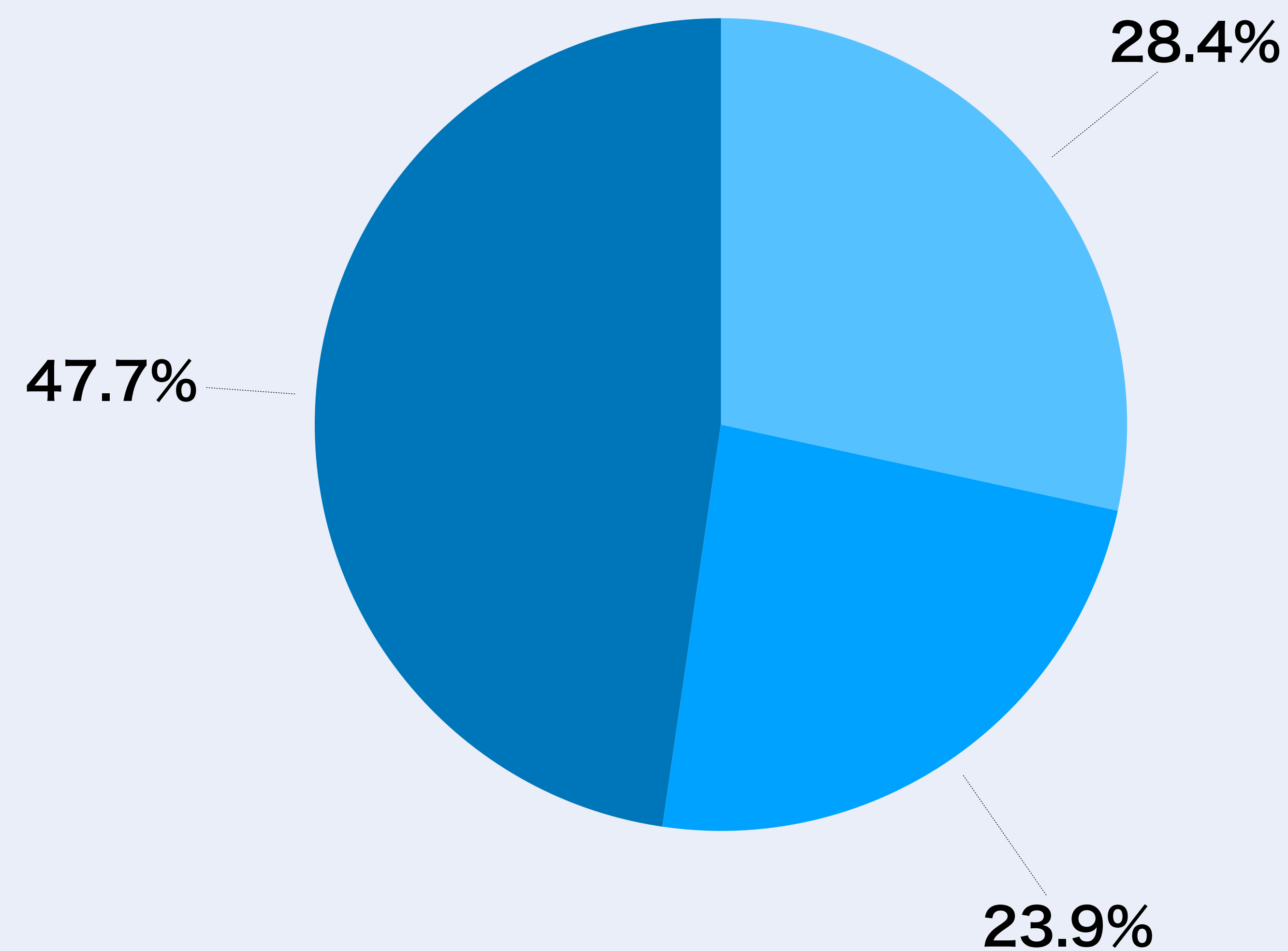


- 12.9% 非常に思う
- 59.3% やや思う
- 18.5% あまり思わない
- 9.3% 全く思わない

健康促進するプログラムにより社員の生産性が向上するとしたら、「利用したい」と回答した経営者は約7割でした。

Q6

社内において健康プログラムを実施することが、健康経営優良法人を取得する要素になることを知っていましたか。

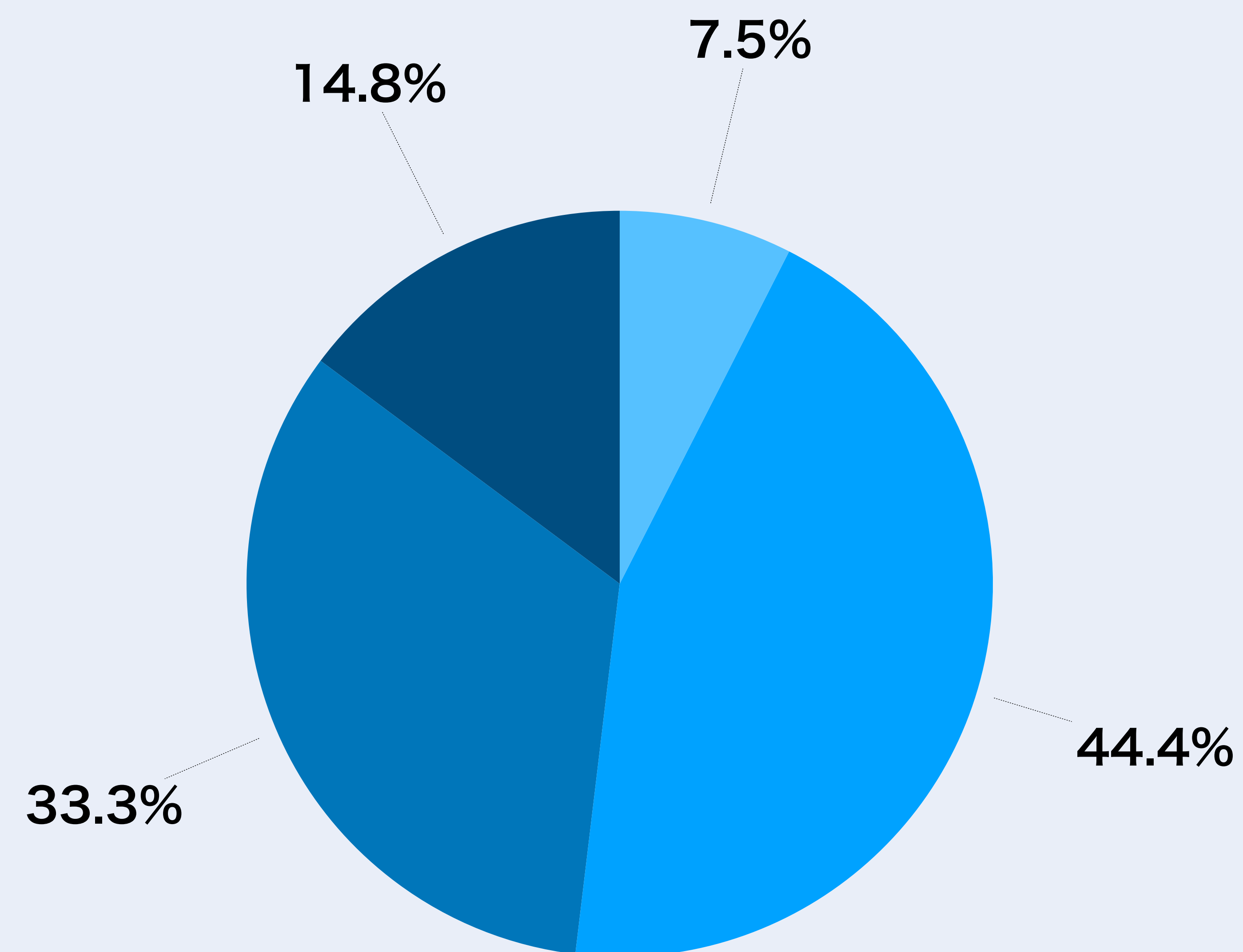


- 28.4% 知っていた
- 23.9% 少し知っていた
- 47.7% 知らなかった

社内において健康プログラムを実施することが、「健康経営優良法人を取得する要素になること」を知っていた経営者は52.3%でした。

Q7

Q4で「実施していない」と回答した方に、健康プログラムを実施するためのノウハウや知識が十分にある会社によるサポートが利用できるとしたら、興味はありますか



- 7.5% 非常にある
- 44.4% ややある
- 33.3% あまりない
- 14.8% 全くない

約5割の経営者が、健康プログラムを実施するためのノウハウがある会社によるサポートに「興味」アリと回答